

Mizuho Daily Market Report

2023/8/4

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	142.93	142.58	▲0.74	+3.10
EUR	1.0920	1.0949	+0.0011	▲0.0030
AUD	0.6529	0.6551	+0.0013	▲0.0158
SGD	1.3434	1.3410	+0.0000	+0.0095
CNY	7.1892	7.1697	▲0.0219	+0.0022
MYR	4.5551	4.5553	+0.0128	+0.0315
THB	34.64	34.64	+0.38	+0.56
IDR	15193	15185	+10	+185
PHP	55.53	55.54	+0.34	+0.98
INR	82.78	82.73	+0.14	+0.79

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.175%	+9.8 bp	+17.7 bp
日本(10年)	0.653%	+2.5 bp	+20.3 bp
ユーロ圏(10年)	2.605%	+7.0 bp	+13.1 bp
オーストラリア(5年)	3.816%	+4.3 bp	+4.8 bp
シンガポール(5年)	2.981%	+3.9 bp	+2.6 bp
中国(5年)	2.430%	▲1.6 bp	+0.7 bp
マレーシア(5年)	3.609%	+0.5 bp	+4.0 bp
タイ(5年)	2.359%	+0.0 bp	+0.0 bp
インドネシア(5年)	6.001%	+2.0 bp	+4.3 bp
フィリピン(5年)	6.202%	▲0.2 bp	+4.4 bp
インド(5年)	7.176%	+4.6 bp	+6.5 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	35,215.89	▲0.2%	▲0.2%
N225(日本)	32,159.28	▲1.7%	▲2.2%
STOXX50(ユーロ圏)	4,304.63	▲0.7%	▲3.2%
ASX(オーストラリア)	4,109.59	▲0.4%	▲2.1%
FTSTI(シンガポール)	3,304.06	▲0.6%	▲1.0%
SSEC(中国)	3,280.46	+0.6%	+2.0%
KLSE(マレーシア)	1,441.85	▲0.2%	▲0.6%
SETI(タイ)	1,529.01	▲1.4%	▲0.9%
JKSE(インドネシア)	6,898.077	+0.6%	+0.0%
PSE(フィリピン)	6,576.76	+1.4%	▲1.5%
SENSEX(インド)	65,240.68	▲0.8%	▲1.5%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	278.48	+0.7%	▲0.6%
金	1,934.06	▲0.0%	▲0.6%
原油(WTI)	81.55	+2.6%	+1.8%
銅	8,570.50	+1.2%	+0.5%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	141.60	—	143.80
EUR/USD	1.0920	—	1.1010
AUD/USD	0.6510	—	0.6620
USD/SGD	1.3390	—	1.3470
USD/CNY	7.1480	—	7.1960
USD/MYR	4.4960	—	4.5360
USD/THB	34.10	—	34.75
USD/IDR	15040	—	15200
USD/PHP	54.90	—	55.60
USD/INR	82.55	—	82.95

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は142円台後半の水準でオープン。東京仲値にかけて強まった実需のドル買いの流れからドル円は堅調に推移し、143円台半ばまで上昇。これが一服すると、日経平均株価が下げ幅を拡大する中、リスクオフ寄りの動きが強まり142円台後半まで反落し海外時間へ。アジア通貨は全般的に下落する展開。政治の不透明感が意識されるタイについては4日に予定されていた首相指名選挙が16日以降に延期されるとのヘッドラインを受けハーツ売りが進みドルハーツは34ハーツ台後半まで上昇する展開となった。

海外市場のドル円は142円台後半でNYオープン、NY朝方に発表された米第2四半期単位人件費(速報値)の伸びが鈍化している内容や、米新規失業保険申請件数が予想を上回った事を受けドル売りで反応すると、続いて発表された米ISM非製造業景況指数が予想より悪化した結果を受け一段とドル売りが強まり、142円台前半まで続落。売り一巡後は、米金利が上昇する展開を受け、142円台半ばまで反発すると、NY時間午後は引き続き米金利が高水準で推移する展開が支えとなり、142円台後半まで続伸。その後小幅反落し、142円台半ばでクロス。

【金利】

金利市場は長期を中心に上昇し、金利カーブがスティープ化した。10年債利回りは4.2%に迫るところまで上昇。米国債の発行増が発表されるなか、米国の格下げも意識されながら債券売りが強まり、長期ゾーンでの金利が上昇した。

【予想】

本日のドル円は海外時間に米7月雇用統計の発表を控え方向感に乏しい展開を予想。最近発表された米雇用関連の指標については強弱入り混じった結果となっており発表までは様子見ムードが強まりやすくと考えているが、発表後は結果に応じ手相応の値幅が出る展開に注意したい。

【本日の予定】

(アジア) 2Q 中国 経常収支(速)
(アジア) 6月 シンガポール 小売売上高
(アジア) 7月 フィリピン CPI
(欧州) 6月 ユーロ圏 小売売上高
(欧州) 7月 独 建設業PMI
(欧州) 7月 英 建設業PMI
(欧州) 7月 英 新車登録台数
(米国) 7月 失業率 予想: 3.6% 前回: 3.6%
(米国) 7月 平均時給 予想: 0.3% 前回: 0.4%
(米国) 7月 非農業部門雇用者数変化
(米国) 予想: 190k 前回: 209k

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。